

Vol. 3 R3.5.12 無事故・無災害を目指して 立山砂防事務所 工事安全対策協議会開催



日時：令和3年5月12日（水） 14:10～15:20

場所：立山町元気交流ステーション「みらいぶ」

主催：立山砂防事務所工事安全対策協議会

参加者：工事等受注者の現場責任者及び安全管理担当者

立山砂防事務所の関係職員及び現場技術員など86名

※ 本年度は新型コロナウイルス感染対策として、受付での体温計測や消毒を行い実施しました。

【協議会 目的】

発注者と受注者が一体となって、工事を円滑に遂行のため、「工事の安全施工」「建設労働者の安全衛生の確保」「第三者に対する安全確保」を図る活動を行う。



総会に先立ち、役員会にて協議会運営事項を決定

R2全体及び地区活動報告、R3活動方針・取り組み策を確認



立山砂防事務所 工事安全対策協議会
全体活動報告・活動方針
総括保全対策官



立山砂防事務所 工事安全対策協議会
千寿ヶ原地区活動報告
保全対策官



立山砂防事務所 工事安全対策協議会
水谷地区活動報告
水谷出張所長



受注契約者28社、86名が参加



立山砂防事務所 工事安全対策協議会
会長挨拶(立山砂防事務所 野呂所長)



立山砂防事務所 工事安全対策協議会
副会長挨拶(新栄建設(株)高平代表取締役)

【令和3年度 安全重点目標】

- ◎ 危機管理体制の徹底
- ◎ 安全教育・訓練及びKY活動の充実
- ◎ 現場の安全総点検の徹底
- ◎ 現場の安全対策の整備
- ◎ 足場からの墜落事故防止対策の徹底
- ◎ 土石流及び出水対策の徹底
- ◎ 落石・土砂崩落対策の徹底
- ◎ 交通労働災害防止の徹底
- ◎ 健康管理(熱中症対策・感染症対策等)の徹底

過去の事故発生状況や工事現場の特殊性より安全重点目標を設定

各工事現場では、事故防止への取り組み策の確実な実行により、「無事故、無災害を目指す」とともに「安全施工技術の向上」「現場環境の改善」を図ります。